

# 2023年度 事業報告書

(2023年4月1日から2024年3月31日まで)

## (1) ジェンダー問題に関する研究・調査

### ①プロジェクト研究

第3期プロジェクト研究会に向けて、研究テーマ等を検討した。

### ②海外調査派遣

フランスにおけるジェンダー研究の実状について調査した。

- ・日程 2024年3月18日(月)～22日(金)
- ・行先 「ジェンダー研究センター」、「欧州女性ロビイフランス代表部」、「世界女性互惠協会」など
- ・派遣者 新井美佐子さん(名古屋大学大学院人文学研究科准教授)  
左高慎也さん(名古屋大学大学院法学研究科博士後期課程)  
島袋海理さん(名古屋大学大学院教育発達科学研究科博士後期課程)

## (2) ジェンダー問題に関する研究への助成

### ① 個人研究助成

若手研究者を対象に、男女共同参画社会の形成に資する研究テーマを公募し、選考の上、助成した。

- ・募集期間 2023年4月15日～5月31日
- ・応募総数 38名
- ・審査委員会 2023年6月20日(火) 当研究所にて選考会議
- ・受託者(5名)
  - \*小林 亜伽里  
「西洋文学史上最初の女性の職業作家、クリスティーヌ・ド・ピザンの著作『運命の変転の書』(仏・1403年)におけるトランスジェンダー的著者性の分析」
  - \*塩田 潤  
「アイスランドにおける1990年代の育児休業論争についての研究—女性同盟の政治戦略に着目して—」
  - \*松本 祐生子  
「ロシア＝ウクライナ戦争とフェミニスト運動」
  - \*牧野 良成  
「1980年代の女たちの三里塚闘争 現地女性と支援女性間の交流および共同行動は  
いかに展開されたか」
  - \*中原 理沙  
「米国の人種的マイノリティ女性と科学教育：1930-1940年代のスペルマン・カレッジに焦点を当てて」
- ・助成金額 計 1,400,000円 (30万円×4名、20万円×1名)

## ② 団体研究助成

ジェンダー問題を研究している団体の研究計画を公募し、選考の上、助成した。

- ・募集期間 2023年4月15日～5月31日
- ・応募総数 5件
- ・審査委員会 2023年6月20日(火) 当研究所にて選考会議
- ・受託団体 2件
  - \*「越境とナショナリズムの再考」研究会  
「越境する記憶の中の〈語る女性〉と〈語られる女性〉に関する共同研究—東アジア近現代文学作品における女性のナショナリズムの内面化—」
  - \*学術環境研究会(継続)  
「キャンパス・セクハラ法整備に向けての問題分析：法・政治理論枠組みの構築に向けて」
- ・助成金額 計 30万円(新規20万円、継続10万円)

## (3) ジェンダー問題に関するシンポジウム、フォーラム等の開催

ジェンダー問題に対する理解・意識の普及や啓発のため講演会、報告会等を開催した。

### ① 講演会

平和と安全保障をジェンダーの視点から考える講演会を開催した。

- ・テーマ 「今、平和外交を考える —ジェンダーの視点から—」
- ・講師 猿田佐世さん(新外交イニシアティブ代表 / 弁護士(日本・ニューヨーク州))
- ・日時 2023年11月25日(土) 13時30分～16時00分
- ・会場 名古屋都市センター特別会議室
- ・参加費 無料
- ・参加者 48名

### ② 個人研究助成受託者報告会

前年度の個人研究助成受託者が、研究成果を中間発表するための報告会を開催した。

- ・日時 2023年7月9日(日) 13時00分～17時00分
- ・会場 東海ジェンダー研究所 セミナー室
- ・報告者
  - \*武内 今日子 さん(東京大学大学院情報学環特任助教)  
「2000年代日本におけるXジェンダー／ノンバイナリー概念の受容史」
  - \*重松 美有紀 さん(淑徳巣鴨高等学校非常勤講師)  
「19世紀半ばのフランス公教育における知とジェンダーの関係の再検討」
  - \*石黒 安里 さん(同志社大学アメリカ研究所助教)  
「ユダヤ教とLGBTQ：現代アメリカ社会における挑戦」
  - \*齋藤 葵 さん(ノースウエスタン大学大学院歴史学研究科)  
「1920年代から1960年代の遊郭、赤線、また歓楽街の女性から見る日本の福祉についての研究」
- ・参加費 無料

- ・参加者 22名  
終了後、報告者を交えて交流会を開催した。

### ③ 賛助会員のつどい（公開）

賛助会員の交流を図り、幅広い分野におけるジェンダー問題への理解を深めるため、毎年公開して行っている。

映画『権力を恐れず真実を—米国下院議員バーバラ・リーの闘い—』上映と講演

- ・テーマ 「アメリカ黒人女性史から読み解く政治家バーバラ・リー」
- ・講師 岡田泰弘さん（中部大学講師）
- ・日時 2023年10月1日（日） 13時00分～16時15分
- ・会場 名古屋国際センター別棟ホール
- ・参加費 無料
- ・参加者 55名

\*賛助会員数 180名（2023年度末現在）

### ④ 講座

「ケアする政治」への転換がどのように構想できるのか考えるため、講座を開催した。

- ・テーマ 「ケアする政治 —民主政治のアップデート」
- ・講師 武田宏子さん（名古屋大学大学院法学研究科教授/名古屋大学高等研究院副院長）
- ・日時 2024年1月20日（土） 13時30分～16時
- ・会場 東海ジェンダー研究所セミナー室
- ・参加費 無料
- ・参加者 27名

## （4）年報及びニューズレター等の発行（広報・出版活動）

### ① 年報『ジェンダー研究』第26号の発行

特集「農業とジェンダー」依頼論文のほか、公募論文、当研究所の2022年度事業報告等を掲載した。

#### <公募論文>

- ・応募期間 2023年4月15日～9月30日
- ・応募総数 5件（一般 3件、研究助成受託者 2件）
- ・年報審査委員会

第1次選考	2023年10月17日（火）	当研究所にて選考会議
第2次選考	2023年12月11日（月）	当研究所にて選考会議

#### <内 容>

- ・発行月 2月
- ・発行部数 700部
- ・掲載内容

依頼論文	3件
公募論文	3件

研究ノート	1 件
特別寄稿	1 件
訳書紹介	1 件

② ニュースレター『LIBRA』第 78・79・80 号の発行

ジェンダー問題に関する識者の見解、当研究所の事業などを掲載した。

- ・発行月 7 月 (78 号)・11 月 (79 号)・3 月 (80 号)
- ・発行部数 各号 1,300 部

(5) 他団体との連携

共催・後援事業はなし

(6) ジェンダー問題に関する資料・文献の収集と提供

ジェンダー問題に関する図書・雑誌・資料を収集した。また、図書・雑誌・資料の整理を行った。

- ・ジェンダー問題に関する図書・雑誌の購入・受贈 図書 46 冊、雑誌 1 タイトル
- ・関係諸機関からの研究情報ニュース、研究誌 (年報など) 29 タイトル

(7) その他当研究所の目的を達成するために必要な事業

- ① ジェンダー問題に関する研究会・研修等に用いるセミナー室の貸出  
2023 年度利用登録団体 8 件、年間利用件数 70 件 (2022 年度 58 件)
- ② ジェンダー問題に関する会議等への出席
  - ・「名古屋市男女平等参画推進会議 (イコールなごや)」への出席  
2023 年 5 月 30 日 (火)、2024 年 1 月 16 日 (火)
  - ・公益財団法人 あいち男女共同参画財団理事会への出席  
2023 年 6 月 1 日 (木)、2024 年 3 月 26 日 (火)

(8) 「名古屋大学ジェンダー・リサーチ・ライブラリ (GRL)」への支援

① 図書・雑誌・アーカイブの寄贈

GRL の蔵書とするため、図書・雑誌を GRL に寄贈した。

- ・図書 45 冊を寄贈した。内訳は、和書 45 冊である。
- ・雑誌 1 タイトルを寄贈した。内訳は、和雑誌 1 タイトルである。
- ・資料 (アーカイブ) 3 ファイルを寄贈した。内訳は、愛知婦人 (女性) 研究者の会資料である。

② 運営費等の寄附

ジェンダー問題に関する研究をすすめるため、当研究所と名古屋大学の連携事業として 2017 年 11 月に開館した GRL に対し、「図書及び運営費の寄附に関する合意書」(2017 年 3 月 3 日締結)に基づき、2023 年度分の運営費寄附金 16,410,016 円 (会議室使用料と併せて 17,500,000 円) を 2023 年 4 月 7 日に名古屋大学へ寄附した。

③ 会議への参画（東海ジェンダー研究所と名古屋大学による会議）

GRL 運営小委員会（11 回）、図書選定委員会（6 回）、企画広報委員会（1 回）、年報編集委員会（2 回）に参加し、GRL の運営・事業内容等の検討を行い、年報の発行等を支援した。